感染症対策をして小規模で実施

戦没者追悼式典

10月3日、市役所春日庁舎敷地内にある明治招魂碑の前で、戦没者追悼式典が行われました。例年4月に250人ほどが参加する同式典は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は規模を縮小して10月に実施。遺族会の役員らが献花し、黙祷を捧げました。

遺族会代表の柿原啓志（ひろし）さんは「心静かに故人を偲び、次の世代に伝えていきたい」と話しました。

明治招魂碑の前で献花し、拝礼する参列者

日常をちょっぴり豊かに。

第1回みわかれマルシェ開催

10月4日、水分れ公園周辺でこだわりの農産物や加工品を販売する「みわかれマルシェ」が初めて開催されました。市内の無農薬野菜や無添加ブルーベリージャム、薪窯で焼いたピザなどが販売され、今後は毎月第1日曜日に開かれます。

訪れた来場者は、「安心して食べられるものばかりで、買い物が楽しかったです。来月も来ようと思います」と笑顔で話しました。

買い物と会話を楽しむ来場者

栗の季節が到来！

丹波栗食べ歩きフェア開催中

栗拾いを楽しむ観光客

9月12日から、栗を使った料理やスイーツを販売する「丹波栗食べ歩きフェア2020」が始まりました。今年は初めて地元の特産物が当たるスタンプラリーも実施され、11月8日まで丹波の秋の味覚を味わうことができます。

栗拾いの参加店である福田観光栗園では多くの家族が栗拾いを楽しみ、「栗拾いをするなら丹波でと思っていた。来られてよかった」と話しました。

丹波市を「知る」「体験する」

関西国際大学生が稲刈りを体験

機械操作を教わりながら稲刈りを体験する学生

平成26年の豪雨災害以降、春日町野上野地区と交流をしている関西国際大学は、9月20日、特産品や歴史を学ぶほか、地元農家の協力のもと特別栽培米「春日の庄米」の稲刈りを体験しました。

参加した学生は「機械に乗って稲刈りをしたのは初めて。車の運転とは違うハンドル操作に少し戸惑ったけど、米を収穫するための大切な作業であることを実感できました」と話しました。

雨の日にも利用しやすく

市役所本庁舎の駐車場に屋根を設置

10月15日、市役所本庁舎の駐車場から玄関までの通路に屋根を設置する工事が完了しました。国際シンボルマーク（車椅子マーク）の描かれた駐車スペースを利用すると、雨の日でも濡れずに庁舎内に入ることができます。

車椅子利用者はもちろん、体の不自由な人や妊婦、高齢者や小さい子どもを連れた人にも安心して利用できる環境が整いました。

駐車場に設置された屋根

丹波竜化石工房ちーたんの館

世界最小の恐竜卵化石を展示

実物の恐竜卵化石を見学する親子

山南町上滝の篠山層群から世界最小の恐竜卵化石が発掘されたことを記念して、丹波竜化石工房ちーたんの館に実物の化石が展示されました。化石は、11月1日まで見ることができます。

来場者は、「テレビのニュースで世界最小の恐竜卵化石が丹波市で発見されたことを知りました。大きな化石から世界最小の化石まで数多くの化石の展示に驚きました」と話しました。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

男女共同参画センターからのお知らせ

問男女共同参画センター（市民プラザ内）☎82－8684

◇子育てママのステップアップ講座

子育てと仕事の両立を目指す女性を応援し、自分らしいライフキャリアを考える連続講座を開催します。Step1［講演会編］は、男性の子育てやパートナーとのコミュニケーションなど、仕事と家庭の両立のヒントを考えます。

■とき/11月7日（土）午前10時～11時30分
■テーマ/「子育て本音トーク －パートナーと一緒に考える家庭内ジェンダー－」
■講師/兵庫県立大学非常勤講師　勝木（かつき）洋子さん、オフィスEEE　中村和子さん
■対象/子育て中で、働きたいと考えている・働いている女性※パートナーも一緒に参加可
■申込先/氷上子育て学習センター☎82－8689
■そのほか/Step2、Step3については後日お知らせします。

◇第3回男女共同参画基礎講座

男女共同参画やジェンダー問題の基本を学ぶ連続講座を開催しています。第3回は、DV（ドメスティック・バイオレンス）が起こる背景にある意識やその実態を知り、正しい理解を深めます。

■とき/11月28日（土）午後1時30分～3時30分
■テーマ/「DVの現状と子どもへの影響 －あなたがもし相談をうけたら－」
■講師/生涯学習応援隊 so-so.39（ソーソーサンキュー）代表　北村久美子さん
■申込先/男女共同参画センター☎82－8684

◇各講座共通事項
■会場/市民プラザ
■定員/20人※事前申し込みが必要。先着順。
■託児/7日前までに要予約